

# 決算の概要

(財産状況を全般的に説明する資料)

## ①貸借対照表

### ア) 貸借対照表の状況と経年比較

総資産額は、16,783 百万円で前年度に対して 4,299 百万円の増加、負債総額は 4,734 百万円で前年度に対して 119 百万円の減少となりました。総資産額の増加は、主に横浜市戸塚区上品濃の土地取得（湘南医療大学校地）による固定資産の増加によるものです。また、負債額 119 百万円の減少は、長期借入金の減少によるものです。尚、負債額（前受金を除く）の総資産額に占める割合は、21.1%です。

## ②資金収支計算書関係

### ア) 資金収支計算書の状況と経年比較

収入の部：学生生徒等納付金収入は、湘南医療大学の大学院設置等により前年度に対して約 2 百万円増収の約 2,296 百万円となりました。また、寄付金収入は、教育環境整備補等充実資金として 71 百万円受入れによります。主な補助金収入は、大学経常費補助金 111,025 千円の交付、下田校学生寮の耐震補強工事費用の補助金 228,264 千円の交付でした。借入金収入 2,000 百万円は、借入金の条件変更による借り換えを行ったためです。前年度繰越支払資金約 3,677 百万円などの要因により、資金収入合計は、8,516 百万円となりました。

支出の部：人件費支出は、湘南医療大学薬学設置準備室教員の増員や医療ビジネス観光福祉専門学校介護福祉学科設置、各校の教員欠員補充等の増加分で前年度から 75 百万円の増加となり、1,336 百万円となりました。また、教育研究経費支出は、前年に対して約 10 百万円増加し 490 百万円となりました。管理経費支出は、前年に対して 15 百万円減少し、316 百万円となりました。

翌年度繰越支払資金：上記の結果、法人全体として翌年度繰越支払資金は、3,433 百万円となり、期首に比べて 243 百万円減少となりました。

### イ) 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

教育活動による資金収支収入は、2,840 百万円、支出は 2,143 百万円で 697 百万円の収入超過となりました。施設整備等活動による収入は、232 百万円、支出は 763 百万円で 531 百万円の支出超過となりました。

その他活動による収入は、2,022 百万円、支出は 2,177 百万円で 155 百万円の支出超過となりました。

上記の結果、翌年度繰越支払資金は 3,433 百万円となり、昨年度の 3,677 百万円より 243 百万円減少しました。

### ③事業活動収支計算書関係

#### ア) 事業活動収支計算書の状況と経年比較

事業活動収入：学生生徒等納付金、手数料、寄付金、補助金、事業収入、雑収入等は、資金収支計算書収入の部と同様の要因により、2,842 百万円となり、前年度に対して 130 百万円の増加となりました。基本金組入額合計は 832 百万円となり、基本金組入前当年度収支差額（帰属収入）は、549 百万円の収入超過となりました。

事業活動支出：資金収支計算書の支出の部と同様の要因で、前年度に対して人件費は、74 百万円の増加で 1,345 百万円（人件費比率 43.8%）となりました。また、教育研究経費は、前年度に対して 22 百万円の増加で 770 百万円（教育研究経費比率 27.1%）、管理経費は、前年度に対して 13 百万円の減少となり、358 百万円（管理経費比率 12.6%）となりました。

当年度収支差額：当年度収支差額は、284 百万円の支出超過となりました。